

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019. 9. 3

下水道機構の『新技術情報』 第394号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

先週末は、第70回下水道新技術セミナー【大阪会場】が開催されました。沢山の方にご参加いただき誠にありがとうございました！

回りの新技術セミナーは11月1日に東京、11月7日に大阪で開催する予定です。テーマは、「エネルギー自立化の推進～低炭素社会への貢献～」を予定しています。

募集開始は9月末頃を予定しています。本メールマガジンでも募集開始をご案内いたします！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第394号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・第70回 新技術セミナー【大阪会場】を開催しました！

##### ■機構の動き

- ・今週はありません。

##### ■Tea Break

- ・お尻の痛くなりにくいクロスバイク（モンタマからの投稿です）

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・対談企画  
（技術開発の将来を探る～地球温暖化編～）

##### ■はしわたし

- ・今回のはしわたしは8/6(火)～9(金)に開催されました下水道展'19 横浜の様子をお届けします！

##### ■国からの情報

- ・8/30付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。

##### ●第70回 新技術セミナー【大阪会場】を開催しました！

開催日は一日中、雨が降ったりやんだりという不安定な天候でしたが、数多くの方にご参加いただきました。

○第384回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年 9 月 12 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：日本下水道協会 技術研究部 技術指針課 係長 本田 康人氏

：主任 阿部 義成氏

テーマ：①「下水道施設計画・設計指針と解説」の改定概要について

②下水汚泥由来肥料の利用促進について

～鹿児島県徳之島町における肥料利用計画～

※「下水道施設計画・設計指針と解説」の改定については、公式の説明会を年末、年明けに開催する予定になっています。

今回は、これまでの経緯と主要な改定内容についての概要説明になります。

また、これまでは講演者について、日本下水道協会技術指針課の重野課長とお知らせしていましたが、所用により変更となっております。

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon384>

。○。

機構の行事予定

。○。

●今週はありません。

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●お尻の痛くなりにくいクロスバイク（モンタマからの投稿です）

今年は夏の間 5kg やせようと意気込んでいましたが、秋を迎えつつある今、体重はほとんど変わっていません。有酸素運動がいいと分かってはいるものの、マラソンやウォーキングが長続きしません。

そこでまず道具から入ろうと、今回クロスバイクを購入しました。クロスバイクは、競技にも使えるロードバイクより乗りやすく、ママチャリなどのシティサイクルより長時間乗れるタイプのものです。

今回、クロスバイクの購入の目的はダイエット！と体力強化です。そこで購入にあたって重視したのは長時間乗ってもお尻が痛くなりにくいバイクです。

以前、ロードバイクに近い自転車に乗ったことがありましたが、30 分程でお尻が痛くなり、ツーリングが楽しめなかったという苦い経験がありました。

数あるクロスバイクの中で私が選んだのは、「RITEWAY」のシェファードです。この自転車は、いかにお尻が痛くならず長時間ツーリングができるかを開発のコンセプトに作られた自転車です。ポイントは、適切な乗車姿勢を維持するためのフレームとタイヤのサイズです。もちろん、サドルにもこだわりが。こだわりの開発ストーリーは是非 HP でご覧ください。

食欲の秋でもありますが、お尻の痛くなりにくいクロスバイクで目標達成を目指します！

。○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019.7 の中から記事をご紹介します)

。○。

---

・対談企画

(技術開発の将来を探る～地球温暖化編～)

人口減少社会に突入し、施設の老朽化も進むなど、多くの制約がある中で、他の分野から知見を頂くことは、効率的な下水道経営に活かすヒントにつながる可能性が期待されています。

本機構においても、下水道機能の持続性確保、災害リスクへの対応、新たな価値の創造といったテーマで技術開発が進められています。そこで、本機構の江藤理事長に他分野の有識者に意見交換していただく対談企画を立ち上げました。

今号では、東京大学大気海洋研究所の木本昌秀教授に地球温暖化について現在の研究状況をお伺いしました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-09-03-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○。

---

●今回の「はしわたし」は8/6(火)～9(金)に開催されました「下水道展'19 横浜の様子」をお届けします!

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2019-09-03>

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

。○。

国からの情報

。○。

---

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2019.8.30の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

令和元年8月の前線に伴う大雨により、九州北部地方で大規模な浸水被害が発生しています。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、災害対応されている関係者の皆様におかれては大変お疲れ様です。

今週は、国土交通省より令和2年度概算要求の概要等が公表されました。また、「循環のみち下水道賞」（国土交通大臣賞）の受賞団体も決定しました。

さて、今週末8/31(土)8:00~9:25のTBS朝のニュース番組「サタデープラス」にて、マンホールトイレの特集が放映される予定ですので、ご関心のある方はご覧になってはいかがでしょうか。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 令和元年8月の前線に伴う大雨による被害状況等について  
（国土交通省）
- 令和2年度国土交通省概算要求（下水道関係）について  
（国土交通省）
- 令和元年度（第12回）国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」  
受賞団体を決定しました！（国土交通省）
- 9月10日は「下水道の日」（国土交通省）
- 「BIM/CIM ポータルサイト【試行版】」を開設しました！  
～BIM/CIM 関連情報へのアクセシビリティの向上～ （国土交通省）

- =====
- 令和元年8月の前線に伴う大雨による被害状況等について  
（国土交通省）

⇒ [http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai\\_190828.html](http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_190828.html)

- 令和2年度国土交通省概算要求（下水道関係）について  
（国土交通省）

8月28日、国土交通省は令和2年度概算要求概要を公表しました。

（国土交通省令和2年度予算概算要求概要等）

⇒ [http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01\\_hy\\_007084.html](http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_007084.html)

（水管理・国土保全局概算要求）

⇒ <http://www.mlit.go.jp/page/content/001304299.pdf>

【下水道関係概算要求のポイント】

- 予算全般

- ・下水道事業については、主に、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の内数として計上。
- ・計画的・集中的な浸水対策を支援するため、下水道防災事業費補助として約133億円（対前年1.28倍）を要求。  
下水道防災事業費補助を含む下水道事業費の要求額は、約187億円（対前年1.20倍）。

● 新規制度（社会資本整備総合交付金等）

- ・「下水道広域化推進総合事業」の拡充  
し尿処理場から下水道への接続管渠等の整備を交付対象に追加し、所管部局を越えた取組を支援。
- ・「下水道リノベーション推進総合事業」の創設  
処理場の統廃合や汚泥の集約化などにあわせて、処理場等を魅力あふれる地域の拠点へ再生する下水道リノベーションの取組を総合的に支援。
- ・「下水道施設情報システム緊急整備事業」の創設  
下水道施設情報のシステム整備に要する費用を交付金により支援し、ICTを活用した計画的・効率的な改築・維持管理を推進。

● 国が主体となり革新的技術の実証により下水道事業の課題の解決を図る

- 「下水道革新的技術実証事業（B-DASH）」
- ・クラウドやAIを活用した効率的なマンホールポンプ管理技術
  - ・過疎地域の人口減少時や災害時に移設可能な水処理技術
  - ・中小規模処理場同士の広域化に資する低コスト汚泥減量化技術

● 行政経費（新規・拡充）

- ・下水道分野の水ビジネス国際展開経費（拡充）
- ・官民連携による海外インフラ展開の推進（拡充）
- ・下水道におけるPPP/PFIの導入に向けた検討経費（拡充）
- ・紙オムツ受入による下水道施設への影響調査経費（新規）
- ・自助共助の促進による減災対応方策マニュアルの作成経費（新規）

なお、概算要求には、臨時・特別の措置は計上されておらず、その扱いについては、「令和2年度予算概算要求の基本方針」において、「予算編成過程において検討」とされています。

○ 令和元年度（第12回）国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」

受賞団体を決定しました！（国土交通省）

国土交通省では、健全な水循環、資源・エネルギー循環を創出する「循環のみち下水道」に基づく優れた取組を、国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」として表彰しています。今年度は、

名古屋市の「まちづくりの一翼を担い新たな価値を創出する露橋水処理センター」をグランプリに決定するほか、部門賞10件を決定しました。

受賞団体の功績を称えるため、「下水道の日」である9月10日に表彰式を開催します。受賞団体は以下のとおりです。

【グランプリ】

- ・名古屋市  
「まちづくりの一翼を担い新たな価値を創出する露橋水処理センター」

【イノベーション部門】

- ・鶴岡市、山形大学、株式会社日水コン、鶴岡市農業協同組合、

水ingエンジニアリング株式会社、株式会社東北サイエンス  
「「じゅんかん育ち」を学校へ」  
・熊本市  
「下水道施設を活用した家畜排せつ物のエネルギー利用と地下水保全」

【防災・減災部門】

・埼玉県  
「現場へ翔んで、クラウドでシェア！埼玉型下水道BCP訓練の実施」  
・福知山市  
「総合的な治水対策～関係機関、市民総ぐるみの市街地浸水対策～」  
・西脇市  
「地域と一体となった浸水対策」

【アセットマネジメント部門】

・東京都  
「30市町村とともに築き上げた半世紀－東京都流域下水道」  
・福岡市  
「国際貢献・国際協力は人材育成のチャンス！！」

【広報・教育部門】

・東松島市・熊本市  
「運動会でマンホールトイレ～遠く離れた2つの都市からの発信～」  
・川崎市  
「未来への夢多き中学生が1日職員に！～下水道のお仕事してみませんか～」  
・北九州市  
「北九州市下水道100周年記念事業 有志職員による広報活動について」

各受賞団体の取組内容については以下のリンク先を御参照ください。  
[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo\\_sewage\\_tk\\_000579.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000579.html)

受賞事例を各地の下水道事業の更なる発展に向け、  
御参考にさせていただきますようお願いいたします。  
また、来年度も積極的な御応募いただけますようお願いいたします。

○ 9月10日は「下水道の日」（国土交通省）

「下水道の日」である9月10日を中心に、国、地方公共団体等は、国民の  
下水道に対する理解・関心を高める行事を全国300か所以上で実施します。  
全国の「下水道の日」関連行事は、以下のリンク先を御参照ください。  
[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo\\_sewage\\_tk\\_000459.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000459.html)

国土交通省は、9月10日に令和元年度(第12回)国土交通大臣賞  
「循環のみち下水道賞」の表彰式を開催します。

※「下水道の日」は、昭和36年、著しく遅れている下水道の全国的な普及を図る  
必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、  
下水道を所管していた建設省、厚生省、日本下水道協会が協議して  
「全国下水道促進デー」として始まりました。

21世紀のスタートにあたる平成13年、旧下水道法が制定された  
明治33年から100年を迎え、記念行事が行われたことなどから、  
近年の下水道に対する認識の高まりもあり、より親しみのある名称として  
「下水道の日」に変更されました。

「下水道の日」が9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである210日を過ぎた220日（立春から数えて）が適当であるとされたことによります。

- 「BIM/CIM ポータルサイト【試行版】」を開設しました！  
～BIM/CIM 関連情報へのアクセシビリティの向上～ （国土交通省）

国土交通省では、より一層のBIM/CIMの活用促進のため、BIM/CIM 関連情報を一元的に閲覧可能な「BIM/CIM ポータルサイト【試行版】」を開設しました。

ポータルサイトでは、国土交通省が策定したBIM/CIMに関する基準・要領等が閲覧できるほか、関連団体のホームページへのリンクも充実しております。

下水道分野においても、本年5月に国交省のガイドライン（案）に下水道編を追加するなどBIM/CIMの導入を推進しております。

本ポータルサイトを活用し、BIM/CIM 導入の参考にして頂ければ幸いです。

・ 報道発表資料

[http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08\\_hh\\_000615.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_000615.html)

・ BIM/CIM ポータルサイト【試行版】

<http://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bimcim/bimcimindex.html>

---

---

【参考情報】

- ◆ <佐賀豪雨>水はけ悪くなる「内水氾濫」 「低平地」リスクも影響  
有明海に面した平野部で深刻な浸水被害 <8/29 佐賀新聞>  
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190829-03419650-saga-141>
- ◆ <佐賀豪雨>「トイレの水が流れない」下水の逆流、HPに対処法  
佐賀市上下水道局 <佐賀新聞 8/30>  
<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/420145>
- ◆ 学校避難所トイレの備え約60% 防災機能の調査結果 <8/28 共同通信>  
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190828-00000163-kyodonews-soci>
- ◆ 元「水質ワーストワン」の大和川 水生動物増え水質改善明らかに  
<8/25 エキサイトニュース>  
[https://www.excite.co.jp/news/article/Mainichi\\_20190825k0000m040112000c/](https://www.excite.co.jp/news/article/Mainichi_20190825k0000m040112000c/)
- ◆ 【数字から見えるちば】民間主催の公共インフラツーリズム2位  
<8/28 産経新聞>  
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190828-00000019-san-112>
- ◆ 【若者向け東京下水道発信プロジェクト 東京地下ラボ by 東京都下水道局】  
東京と下水道の関係を学ぶフィールドワーク開催 <時事通信 8/27>  
<https://www.jiji.com/jc/article?k=000000008.000038520&g=prt>
- ◆ 親子でマンホール工場を見学 色付け作業を体験【佐賀県みやき町】  
<47NEWS 8/27>  
<https://www.sagatv.co.jp/news/archives/2019082700856>

◆ 「鹿沼秋まつり」 彫刻屋台デザインのマンホールカード配布 <東京新聞 8/28>  
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/tochigi/list/201908/CK2019082902000167.html>

◆ 自慢の工場夜景、足元に 新富士駅のマンホール、来訪者へPR <静岡新聞 8/27>  
<https://www.at-s.com/news/article/local/east/674335.html>

◆ 日本のマンホールはおもしろい！ 自治体を発信する「名刺」のようなもの  
=中国 <エキサイトニュース 8/30>  
[https://www.excite.co.jp/news/article/Searchina\\_20190828077/](https://www.excite.co.jp/news/article/Searchina_20190828077/)

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信停止はこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>  
○ニューズレターはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>  
○はしわたしのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>  
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>